

報道関係者各位

2026年1月28日

日本セルヴィエ株式会社

セルヴィエグループ[®] 2025年度通期決算発表 堅調な業績、2030年に向けた業績見通しを維持

- 2025年度の収益は前年度比16.2%増の69億ユーロを達成
- 米国でのオンコロジー関連製品の貢献が成長を大きくけん引
- オンコロジーおよびニューロロジー分野の複数のパートナーシップ契約が希少疾患のR&Dポートフォリオを強化
- 2025年目標の達成、2015年に開始した変革の成功と2030年に向けたグループの成長戦略を下支え

日本セルヴィエの親会社であるServier（本社：フランス、シュレーヌ、CEO:オリヴィエ・ロロー）は1月27日（現地時間）2025年度通期決算を発表しました。（決算月9月）

プレスリリース全文（英語）はセルヴィエグループのウェブサイト [Servier delivers solid performance in 2024/25](#)をご覧ください。本プレスリリースの原文は英語/仏語であり、上記の日本語の見出し文の表現や内容についても原文が優先されます。

セルヴィエグループについて

セルヴィエは、財団によって運営される独立系グローバル製薬企業です。独自のガバナンスマネジメントモデルを持つ当グループは、患者さんに貢献するための治療の進歩に取り組むとともに、医薬品のライフサイクルのあらゆる段階において患者さんの声を反映しています。循環器領域および静脈疾患領域におけるグローバルリーディングカンパニーとして、セルヴィエはオンコロジーおよびニューロロジー分野においてリーディング・イノベーターとなることを目指しています。特に希少がんや神経疾患での標的治療ソリューションの提供に注力しており、主力医薬品売上高の約20%を研究開発に投資しています。

フランスに本社を置くセルヴィエは、2万人を超える従業員を擁し、130カ国以上で医薬品を提供する強固なグローバルネットワークを有しています。2025年度は69億ユーロの収益を達成しました。

本件に関するお問い合わせ先

laura.visserias.part@servier.com +33 (0)7 65 63 47 76